

平成24年11月9日

会社名 株式会社ブイ・テクノロジー

代表者 代表取締役社長 杉本 重人

(東証第一部 コード番号 7717)

問合せ先 企画部 I R グループ長 河原 拓

(TEL 045-338-1980)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年8月3日に公表致しました平成25年3月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の通期の連結業績予想を、下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成25年3月期 通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成24年8月3日発表)	10,400	260	230	70	円 銭 1,495.98
今回修正予想 (B)	7,000	△600	△630	△470	△10,044.45
増減額 (B-A)	△3,400	△860	△860	△540	—
増減率 (%)	△32.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績	13,682	533	597	328	7,017.24

2. 業績予想の修正の理由等

平成24年8月3日（平成25年3月期第1四半期決算発表時）の通期予想につきましては、液晶パネルメーカーの第2四半期以降の業績回復に伴って、延伸されていた設備投資が再開されることを見込んだものでありました。

しかし、液晶パネルメーカーの設備投資の削減及びさらなる延伸が進んだため、平成24年8月3日時点において今期売上計上見込みであった装置販売案件の一部につき今期の売上計上ができない見込みとなりました。また、液晶パネルメーカーの工場稼働率の低下等に伴い、消耗部品販売及び改造・メンテナンス案件等の売上が減少すること、通期売上高の減少の要因となっております。なお、上記の今回修正予想の売上高は、9月末現在での受注済み案件に加えて、受注間近な大型案件のうち今期売上計上が可能なものを含めております。

一方で、売上高の減少及び売価ダウンに伴う利益の減少を最小限に留めるべく、原価の低減

に加えて役員報酬及び従業員給与・賞与のカット並びに各種経費の削減など、全社あげてのコストダウン活動を引き続き行う所存ではありますが、売上高の減少による影響を吸収しきれず、誠に遺憾ながら通期利益がマイナスとなる見込みとなりました。

※上記の業績予想につきましては、本資料発表現在、当社が入手可能な情報に基づいて作成しております。予想にはさまざまな不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素により業績予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。

以上